



「目輪煌」

三尻中学校だより

令和3年度 1月号

学校教育目標 ・思いやりのある生徒 ・自ら学ぶ生徒 ・進んできたえる生徒
『あいさつ』と『歌声』の響く学校 「ワーク・フォー・ザ・スチューデント」
「Motion & Emotion for Solid Academic Ability !」

1月の予定 注意 感染症対策のため変更あり

Calendar table for January with columns for date, day of the week, and event details.

ふるさと講演会開催 12月14日(火)

講師：熊谷市港南文化財センター 山下 祐樹 氏
演題：「故郷 熊谷の魅力の世界に発信
～人生で一度きりの仕事を通して～」

本来ならば、体育館での開催を予定していましたが、コロナ禍ということで、生徒会本部役員が図書室に詰めて、そこに山下さんをお招きし、オンライン形式で各学級に配信しました。山下さんからは、これまで経験してきたことや、熊谷市特に三尻地区にスポットを当ててお話しいただきました。多彩多芸で多面に能力を発揮している山下さん。自身の生き方にこだわりを持ちながら郷土「熊谷」をこよなく愛して生活していることがよくわかりました。山下さんの生き方に共感する生徒の皆さんも多かったと思います。生徒会の皆さんの力添えで、大変素晴らしい講演会になりました。山下さん、ありがとう！



【生徒会の皆さんと一緒に】 【山下さんの熱弁に感動】
郷土「三尻地区」を大切に作る気持ちも育ちました。

熊谷市立三尻中学校 校長 黒澤 正之

令和4年の幕開けに寄せて

生徒諸君、そして保護者の皆さん!!! 明けましておめでとうございます。今年「寅年」、そして干支は「壬寅(みずのえ・とら)」になります。「壬寅」は「陽気を孕(はら)み、春の胎動を助く」、つまり、冬は厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるという意味です。「壬寅」とは、十干が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅(とら)」で、十干は太陽を象徴とした生命の循環を表しています。「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10種類あり、1番目の「甲」は草木の芽生えを、10番目の「癸」は落ちたタネが土の中に潜ることを意味しています。十二支は月を象徴とした生命の循環を表しています。「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の12種類で、1番目の「子」は生命の種子が宿ることを、12番目の「亥」は次世代のタネの中に生命力が閉じこめられることを意味しています。これもまた1番目に戻って繰り返していることになっています。つまり、今年「厳しい現状を打破すべく努力を重ねていくと大願が成就する年」と勝手に解釈を加えましたが、全ての皆様が元気で活躍されますことを心からお祈りしております。今年も三尻中学校の応援をお願いいたします。

12月24日(金) 後期前半の終了

激動の令和3年があと数日で終わろうとしています。コロナ禍にありながらも、政府はオミクロン株に対する水際対策を進めていて、油断を許さない状況ではありますが、徐々にではありますが、普通の生活を取り戻している感じがします。私たちが今できること、つまり、マスクを付ける、三蜜を避ける、消毒や手洗いうがいを行うなど、ベストを尽くしていきましょう。…今日はクリスマス、そして、明日がクリスマス。続いて大晦日からお正月。楽しい行事が続きます。楽しい時こそ落とし穴があります。浮かれているときにこそ、注意が必要ですね。…最近気になることがあります。それは、公共の場所で無作為に人為的な事件の被害に遭う一般人が多いということです。例えば、少し前にもこんな事件がありました。電車内で傷害や放火事件を起こし、乗客に危害を与えた事件。また一週間前には、大阪の病院で診療を受けていた人25人が犠牲になった放火事件などが、その例です。犯罪はいつでもどこでも起こり得るし、思いもよらない場所で惨事は発生しているのです。その現実を私たちは真摯に受け止めねばならないと思います。また、自然災害についても準備を怠ってはられません。ふり返れば、阪神淡路大震災の時も東日本大震災の時も「不測の想定外の大惨事」と言われました。先日の新聞各社は、北海道沖から岩手県沖の海溝で今後起こる「日本海溝地震」や「千島海溝地震」について、政府の中央防災会議の打ち出した被害想定を掲載していました。例えば、今この「冬の深夜」に発生した場合、津波による死者数は、「日本海溝地震」で最大19万9千人、「千島海溝地震」で10万人を上回るとのことです。低体温症で死亡のリスクが高まる人も最大4万2千人と推計しており、寒冷地特有の課題が浮き彫りにされました。…かつて、東日本大震災の折に私は市役所内の6階にある教育委員会に勤めていましたが、立て掛けている棚から本が振り落とされ、その後余震も何度も続き、庁舎内にいることが危険とされ、すぐ近くの広場に誘導されましたが、小雪も舞うような冷たい気象に急変し、寒くて寒くて大変だったことを思い出します。街から、電気は消え、公共交通機関は遮断されました。スーパーやコンビニから食料品が消え、水道も遮断されました。昔から言われてきた言葉に「備えあれば患いなし」がありますが、今できる準備は進めておきたいものです。さて、準備と言えば3年生はいよいよ受験本番です。既に進路が決定した人もいますが、多くの3年生はこれからです。来月中旬には私立受験が迫っています。公立入試もあと60日となりました。心配してもきりがありません。ですから、今できることにベストを尽くすことが大切だと思います。これまでの積み重ねも大切ではありますが、コツコツと努力を積み重ねれば、この冬休みから2月にかけて、飛躍的な成績アップが図れるものです。人と比較するのではなく、自分が後悔しないために全力を尽くして欲しいと思います。自分で努力するということ英語で「ドゥー・マイ・ベスト」と言います。あなた自身のベストを尽くしてください。下級生の皆さんは、今頑張っている先輩の姿をしっかり見届け、次に迫る自分の姿に照らしてください。そして、部活動でも全力を尽くし、心と身体をしっかりと鍛えていってください。今この時期に鍛えたことが、何十年後の自分に返ってくるのです。結果を急いではいけません。地道な努力の先に結果が出るのですから。どうぞ、心と身体を大切にしてください。そしてまた、来年の11日に元気な姿で、この三尻中学校でお会いしましょう。この1年、皆さんはよく勉強に運動に励んでくれました。皆さんは、三尻中の宝物です。ありがとう。

新入生説明会 1月14日(金)

コロナ禍ではありますが、感染対策を行って新入生説明会が開催します。来年度入学する女子生徒の制服には、スカートの他にスラックスも購入出来るようにしています。特に冬のこの時期、スカートでは足腰が冷えてしまう諸生徒のことを考えて、用意いたしました。御家庭の判断で御購入ください。制服の着方、スラックスの履き方については、新入生オリエンテーションで御説明いたします。

1年生授業参観2月3日(木) 2年生授業参観 2月10日(木)

1年生は、川越への校外学習説明会、2年生は6校の高校の入試担当の先生に来校していただき入試説明会を企画しています。お楽しみに。